

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名	グッドスマイル		公表日 R7年 3月 13日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10		個別スペースなどもあり 児童が過ごしやすい環境構成を考えている	昨年度よりも利用児童が増員している為 スペース拡大へ向けに対応している
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10		規定通りの人員配置をしている	児童の特性に合った支援内容で関わりを持つ ことを今後も行っていく
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	1	階段や段差が多いため児童には 必ず声を掛ける事を全職員徹底し 貼り紙などの掲載を行っている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		季節に合わせた壁画など見て楽しめる 空間づくりを心掛けています 清掃も必ず毎日行っております	今後も継続していく
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	1	療育分担当表を毎朝作成し、児童に合った スペース確保を行っている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	3	支援計画の見直し ミーティングを行っている	職員間での話し合いや 共有の時間は大切にしている
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	4	意見、意向は受け入れ対応している	有効な改善策を検討し 機会を設け業務改善に繋げていく
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		意見交換した際は必ずメモに起こすようにし 次回の会議の時に改善できたか確認する場を 設けている	今後も継続していく
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	5		外部評価は今後検討中である
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10		定期的な研修機会を作り 職員の資質向上に繋げている	府や市の主催している研修会への 参加を増やしていきたい
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10		ホームページに掲載している	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10		保護者様や本人様の意向に基づき 関係機関との相談の元 児童発達責任者が作成しています	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		職員全体で検討立案しています	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		支援計画に沿った支援を行っている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10		確認している	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10		個別支援計画にすべて記載し 具体的な支援計画の作成に 日々努めている	引き続き努めるとともに AI分析によるプログラム作成も視野に入れて いる(R7.3より導入している)
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10		全職員で立案している	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	1	毎月担当者が意見をまとめ 月の利用予定に反映している	曜日固定の活動も多い為同じ取り組みになっ てしまっているが指導員とも話し合いを行い ながら固定化しないように今後も続けていく

関係機関や保護者との連携	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10		子どもの状況を一番に考え個別活動の内容や時間を工夫・調節して支援を行っている 集団活動では目標を決め取り組んでいる	引き続き支援を行う
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10		療育分担当表を作成し毎朝全職員が確認を行う事を義務付けています 何かあればすぐに職員間でも共有を行っている	状況に応じた支援を今後も務めていく
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10		事業所書類に個人記録があり 毎日記入を行っています グループLINEでの共有も行っていきます	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10		支援記録を作成し 日々の記録等を記入しています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10		児童発達支援管理責任者を中心に 必要に応じて常勤職員がモニタリングに参加しています	今後も定期的なモニタリングを行う
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10		児童発達支援管理責任者を中心に 担当スタッフが参加しています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	2	整えている	関係機関との連携を強化していく
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10		保育園や認定こども園との 情報共有をおこなっている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10		就学時には情報共有を行っている 保護者様からの希望で行っていない場合もある	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	8	現在機会を設けていません	今後取り組んでいきたい
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	8	近隣の公園や商業施設に出かけることで 近所との関わりを持っています	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10		個人ノートを利用し保護者様に確認して頂いております また送迎時や必要に応じて電話相談なども 行い共通理解に努めております	デジタル化も視野に入れています
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	8	保護者様をトレーニングする立場ではないと 考えペアレント・トレーニングは行っていません	同じ目線で寄り添いお話しさせていただくことを心掛けてまいります
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10		契約時に説明させて頂いております	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10		計画書を作成し事業所担当者会議を設置しております	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10		児童発達支援計画を配布する際には 必ず丁寧に説明を行い 保護者様に確認して頂いております	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		相談があった際には 寄り添った支援を行えるよう心掛けています	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		10	保護者様の負担になると考えて現状は行っていない	両者の意見を踏まえううえで考えていきたい
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		ご意見を頂いた際には迅速な対応を心掛け職員全体で周知を行っています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	2	HPIに情報を記載しています SNSにも掲載し発信しております	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		鍵付きの書庫にての保管を行っています	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		様々な情報共有手段を工夫し 皆さんに伝わるようお伝えしています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	3	外出をした際には積極的に 挨拶を心掛けています	現状地域住民を招待する等の 行事は行っていない 開催予定もない状況です
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		定期的な訓練を行っています	
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10		定期的な訓練を行っています 計画の更新も随時行っています	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10		利用前に必ずアセスメントを行い 利用児童の状況などを把握しております	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10		現在アレルギーを持つ利用児童はいない	現在該当児童はいないが今後必要児童が 利用した際は万全な体制は整えている
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10		安全計画に沿って行っている	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10		配布資料で周知を行っている	HPへの掲載を行い いつでも閲覧できる環境にする
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		事業所内で共有している	事故に繋がらないよう 再発防止に向けて努めていく
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		定期的な研修機会を設けている	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10			今後支援計画表に記載する